



面積表			
床	基準階	32×23+7×2	×3
床	2F	32×23	
床	1F	32×16.5+19×17.5+3×6.5	
合計			3.866

柱 C1 800×800  
 大梁 G1 500×800  
 G2 500×900  
 小梁 B1 300×600  
 B2 300×500

片持梁 CG1 500×800  
 スラッグ S1 200  
 特設柱 C1  
 " 大梁 G1  
 " スラッグ S1  
 小梁 B1

- 計画の要案におけるキーワード
- ① 2方向道の利用による(利)と(卍)の動線分離  
 南側公園の景観を生かすために(卍)は北側配置  
 主玄関近くに車寄、庇による雨の防護
  - ② 南側公園に長手と面する(利)を明るく開放的  
 (利)EVカー近くに配置し、動線を短くする  
 エントランスホールに面して視認性を高める
  - ③ 南面一明るく開放的 北面一遮り地との密着間として開放性を確保  
 東西両端に階段を設置一方向避難による重複を特にする  
 廊下は通路で見通しが良く
- ① 鉄筋コンクリート造ラーメン架構 内装の仕上り割
  - ② 振動・騒音に配慮しスラッグ厚200  
 小梁はスラッグの中央 0.12m間隔と存小梁配置
- ① 全熱交換機による空調負荷低減  
 太陽熱温水による給湯能力低減  
 中水利用による給水負荷低減  
 太陽光発電による電力供給低減
  - ② 夏水槽-1F夏水槽室 室内における化防止、RC壁の2ボルト貼による騒音低減  
 ポンプは防振架台による振動防止  
 変電設備一屋上屋外型キャブクル たい交換スレソの確保
  - ③ フレキシブル配管による配管の損傷防止 太陽光発電による電力供給  
 中水(雨水等)利用による夏水槽水の飲料水限定による飲料水の確保